

## 第1回防災学習会に約30名が参加

### 「高層難民とならないために」何をすべきか

防災意識アンケート調査で要望の多かった学習会を11月11日（土）午後7時から開催し、約30名の方に参加して頂きました。

テーマは「マンションにおける自主防災活動」ということで、高知市防災対策課山本聡係長を講師に招き、被災したときにマンションゆえに気をつけなければならないことについて、お話し頂きました。南海地震全般に対する説明については、ここでは省略して、マンション特有の課題についての概要を以下のとおり報告させていただきます。



参加者の皆さんは熱心に聞き入り、積極的な質問もされていました。

#### マンションは復旧対策が大変

マンションの場合は、1981年以降の新耐震基準で建築されている場合には、全壊という危険性は少ないが、ライフラインが停止している間の対応に困難さがあります。

例えば、ライフラインが停止（電気、水道、ガス）してしまえば、「水洗トイレが使えない」「エレベーターが使えない」ということになり、仮設トイレを使うために高層階から一階までの階段を往復することになります。また、配給物資を高層階へ届けることなども困難となります。

そのためにも、日頃からの次のような各自の備えと共助の力を発揮出来るような自主防災会

の取り組みの蓄積が必要となってきます。

#### 各自の備え

- ①家具の転倒防止など
- ②寝室の安全対策など
- ③生活必需品の備蓄など
- ④脱出ルートの確保・確認など

（玄関ドア以外に）

#### 自主防災会での備え

- ①必需品の備蓄、救援物資の搬入機材、仮設トイレの設置など。
- ②居住者の情報把握、安否確認の方法、要援護者の把握など。
- ③防災マップ、公衆電話の場所、集合場所、避難場所の確認など。
- ④役員などの緊急連絡網、重要文書の保管、情



# 昭和小学校の防災訓練でいろいろな体験



自宅から小学校までの避難路を確認しながら、運動場に集合した参加者のみなさん。

## 昨年を上回る300人強の参加者

今回で第二回目の昭和小学校区での地域防災訓練「あそぼうさい」が12月3日に開催され、我が自主防災会からも会長をはじめ役員のみなさんで参加してきました。

9月から始まった準備会は4回を数え、500人の参加者を目標に準備してきましたが、目標には届きませんでした。昨年を上回る300人強の参加者で、知寄町からは25人を超える参加者で、昨年を大きく上回りました。

今回の特徴は、特に、子どもに連れられた大人達や地域に自主防災組織ができた地区の参加者が昨年より増加していたように思われます。

## 多彩なメニューで楽しく訓練

なお、メニューは多彩で、子ども達も含めて楽しく体験したりすることができました。コーナーとして次のようなものがありましたのでご報告しておきます。炊き出し、起震車体験、防災カルタ大会、震災写真パネル展示、津波ビデオ、伝言ダイヤル体験、耐震性非常用貯水槽説明、新聞紙でのスリッパづくり、校舎大迷路、

ローソクづくり、防災倉庫の説明、はしご車試乗体験、救助犬救出デモンストレーション、防火訓練・消火器・放水、救命救急法の体験、怪我の応急処置など盛りだくさんとなっていました。

また、高知市の防災講演会で発表予定となっている5年生による防災プロジェクトの発表が一部行われました。

昭和小学校を軸として、さまざまな地域の団体を巻き込んだ防災訓練に、今後とも積極的に参加していただくことをお願いしたいと思います。



やはり起震車体験は人気があります

**今年の防災訓練はこれだ！  
皆さん参加してください！**

会長の川見です



よろしく御願ひします

**3月11日(日)9時50分**

**火災発生の想定で行います**

**★高所はしご車避難訓練は9階で**

**★応急手当講習はまさかの時のために**

**★ベランダ緊急避難用はしごの使用訓練**

おおよそのタイムスケジュールは以下のとおりです

9:30	防災会役員打ち合わせ(集会室)
9:50	火災発生・避難
10:00	はしご車避難訓練
10:30	応急手当講習・緊急避難用はしごの使用訓練
11:20	講評
11:30	閉会終了

訓練の積み重ねが、いざというときに力を発揮します  
ご協力お願いします